

9年間を見通した特色あるカリキュラム

ふるさと学習

9年間の系統的な学習を通して、ふるさとを担う人間性豊かな子どもを育てます。

ふるさとにふれる

活動例
 小1「町を歩こう」
 小2「こんなすてきな町なんだ」
 小3「豊野よかとこマップ」
 小4「2分の1成人式をしよう」



ふるさとに学ぶ

活動例
 小5「ふるさと農業」
 小6「豊野歴史調査隊」
 中1「地域を学び、自分を知る」



ふるさとから考える

活動例
 中2「自らの目指す生き方を探す」
 中3「夢の実現」



人権学習

人とのつながりの中で、人権感覚を養い、社会や生活を見つめながら、主体的に行動することができる子どもを育てます。

公開授業（小学生）



公開授業（中学生）



公開授業（懇談会）



PTA活動（小中合同）

学校の一体感を醸成し、一貫教育を進めるために、豊野小中学校PTAとして活動しています。

小中学校PTAミニバレー大会



地区懇談会（人権学習）



役職	小学校	中学校
執行部		
会長		1人※
部長	1人	1人※
副部長	2人	2人
研修監査委員	1人	1人
事務局	1人（教頭）	
地区委員長	1人	1人
学級委員代表	1人	1人
広報委員長	1人	
育成委員長	1人	

※中学校部長が、会長を兼ねる。



宇城市教育委員会

〒869-0592
 熊本県宇城市松橋町大野85番地
 Tel: 0964(32)1907
 Fax: 0964(32)1137

宇城市立豊野小中学校

〒861-4301
 熊本県宇城市豊野町糸石3536番地
 Tel: 0964(45)2004（中学校）,2009（小学校）
 Fax: 0964(45)2104
 E-mail: Toyonochu-d@tsubaki.higo.ed.jp（中学校）
 URL: <http://es.higo.ed.jp/toyonoes>

施設一体型小中一貫教育校

宇城市立 豊野小中学校

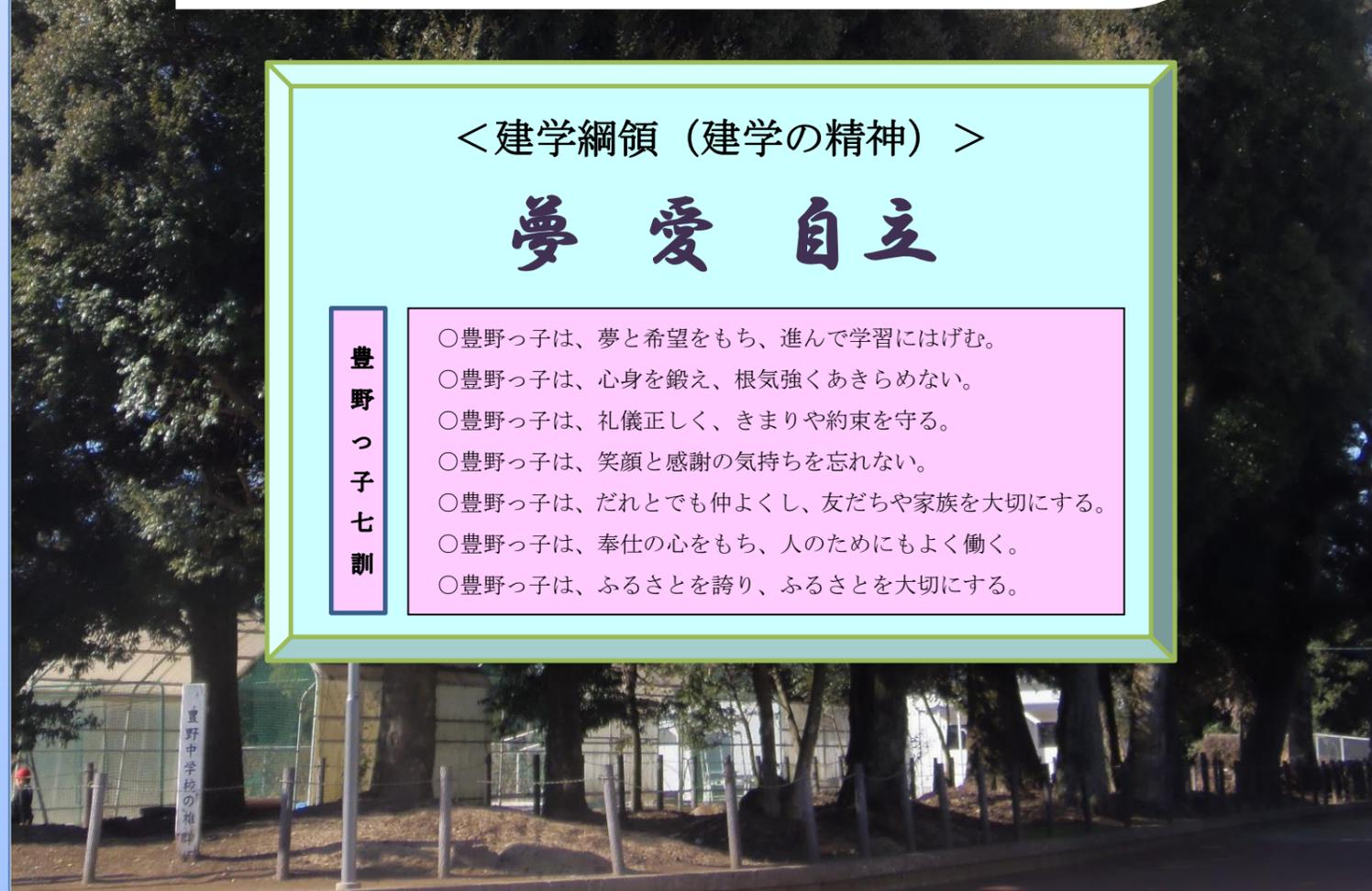


< 建学綱領（建学の精神） >

夢 愛 自立

豊野っ子七訓

- 豊野っ子は、夢と希望をもち、進んで学習にはげむ。
- 豊野っ子は、心身を鍛え、根気強くあきらめない。
- 豊野っ子は、礼儀正しく、きまりや約束を守る。
- 豊野っ子は、笑顔と感謝の気持ちを忘れない。
- 豊野っ子は、だれとでも仲よくし、友だちや家族を大切にする。
- 豊野っ子は、奉仕の心をもち、人のためにもよく働く。
- 豊野っ子は、ふるさとを誇り、ふるさとを大切にする。



小中一貫教育の基本構想

受け継がれてきた校訓や教育目標を踏まえ、学校教育目標を一元化し、9年間を見通した教育を推進しています。

学校教育
目標

自他を尊重し、よりよく生きるための自己実現を主体的に目指す、人間性豊かな児童生徒の育成

教育基本法・学校教育法等

宇城市小中一貫教育の基本方針等

一貫教育
の目標

地域の特性を生かした教育活動を連続した学びの中で効果的に展開することにより、子どもたちの将来の自己実現に向けて必要な生きる力や社会性を育てる。

- (1) 9年間を見通した系統的・継続的な学習指導により、児童生徒の学力や学習意欲の向上を図り、一人一人の将来の自己実現のために生きて働く力を育てる。
- (2) 9年間を見通した系統的・継続的な指導により、児童生徒の個性の伸長を図り、社会性や豊かな心（感性や自尊感情等）、健康や体力等を育てる。
- (3) 児童生徒の特性や発達段階に応じた多様な指導方法を工夫することにより、小学校と中学校の接続を滑らかにし中間ギャップの解消を図る。
- (4) 教職員が、児童生徒一人一人への理解を深め、個に応じた指導や支援体制を充実させることにより、不登校や問題行動等の未然防止・解消を図る。
- (5) 体験的な学習や児童生徒同士・地域との多様な交流など、地域に根ざした特色ある教育活動を計画的に推進することにより、ふるさとへの誇りや自信をはぐくませる。
- (6) 学校、家庭、地域が子どもを中心に据えた連携を図ることにより、地域が一体となって子どもたちを育て合う教育環境づくりを推進する。

第3期「ジャンプ」

中3

個に応じた生き方の創造期

- 主体的な学習態度の確立
- 自己の特徴を生かし自己実現につながる学力の充実
- 豊かな人間性、社会性の確立
- 「ふるさと学習」の充実
- 人権教育の推進
- 健康的な生活習慣や健康・体力づくり

少人数
指導

教科
担任制

T T

中2

主体的な学びの定着期

- 自主的な学習態度の育成
- 学んだ知識や技能を活用する能力の育成
- 規範意識や社会性、コミュニケーション能力の育成
- 「ふるさと学習」の充実
- 人権教育の推進
- 健康的な生活習慣や健康・体力づくり

少人数
指導

学習サ
ポータ

T T

中1

第2期「ステップ」

小6

小5

学びの基礎づくり期

- 基本的な学習態度の育成
- 基礎的・基本的な学習内容及び技能の習得
- 基本的な生活習慣の定着と自立
- 「ふるさと学習」の充実
- 人権教育の推進
- 健康的な生活習慣や健康・体力づくり

学習サ
ポータ

T T

小4

小3

小2

小1

第1期「ホップ」

9年間を見通した特色あるカリキュラムの編成

発達段階に応じた効果的な指導方法の工夫

児童生徒の交流

校舎一体の利点を生かし、学校行事をはじめ様々な活動を通じて児童生徒の交流を進めています。

小中合同学校行事

入学式



歓迎遠足



運動会



学年交流活動

ふれあい交流給食



宿泊教室



中体連推戴式



その他の交流活動

始業集会



勉強会（夏季休業中）



持久走大会



乗り入れ授業

第2期（ステップ）を中心に、兼務発令を受けた中学校教員が小学校の授業を行い、教科担任制の幅を広げます。

区分	第1期「ホップ」 (学級の基礎づくり期)				第2期「ステップ」 (主体的な学びの定着期)			第3期「ジャンプ」 (個に応じた生き方の創造期)		
	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	
指導方法	学級担任制				部分担任制			専任担任制		
指導形態	TT(5人)				TT(4人)			TT(4人)		
	TT(5人)				TT(4人)			TT(4人)		



小学校音楽

小学校家庭科

教職員の交流

共用職員室による日常的な情報交換や、合同校内研修等により、児童生徒理解や指導力向上につなげています。



共用職員室

研究授業

合同授業研究会（小グループ）